

RPPC メールマガジン 第 794 号

リサイクルポート推進協議会（令和元年 10 月 9 日）

■事務局からのお知らせ

(1) 「第 2 回 災害廃棄物処理検討部会」の開催について

日程：10 月 21 日（月曜）

時間：13:00 ～15:00

場所：日本消防会館 1 階 1 会議室

(2) 令和元年度「リサイクルポートセミナー」について【お申込受付中】

テーマ「廃プラスチックのリサイクル」

☆基調講演：「新しい局面を迎えた国際資源循環 ～廃プラ問題を中心に～」

東北大学大学院国際文化研究科

教授 劉 庭秀 先生

☆講 演Ⅰ：環境省行政報告（調整中）

☆講 演Ⅱ：「プラスチック類の資源循環利用の現状」

一般社団法人 プラスチック循環利用協会

総務広報部 広報学習支援部長 富田 斉 様

☆講 演Ⅲ：「Japan Recycled Intelligent PROducts ～小さな大企業を目指して～」

株式会社リプロ

代表取締役社長 岡田謙吾 様

【日 時】11 月 5 日（火） 午後

【場 所】第一ホテル東京シーフォート 3 階 ハーバーサーカス

【交 流 会】28 階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17:30～

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 四国地整、浚渫土砂の有効活用技術で実証試験予定

四国地方整備局港湾空港部は、浚渫土砂の活用方策について検討する。管内で発生する浚渫土砂を有効活用して港湾構造物として活かしていくためのもので、浚渫土砂の性状改良方策や改良した土砂の実証試験方法等について検討。浚渫土砂と製鋼スラグによるカルシア改質材の実事業適用の可能性を探る。

同調査は①室内配合試験と②実証試験の実施に向けた概略検討、からなっている。

このうち①室内配合試験は、四国管内で発生する浚渫土砂の活用策として、カルシア改質材の性状改良の適用性把握を行う。高松港朝日地区航路の浚渫土砂及び東予港中央地区航路浚渫土砂を対象に、それぞれの試料を用いて土粒子の密度や含水比、塑性限界などの物性試験を行う。

また②実証試験の実施に向けた概略検討は、性状改良した浚渫土砂を覆砂材、浅場・干潟の造成材、埋立柱として活用する場合の適用性を検討するための実証試験の候補地等について検討する。試験規模、形状、試験内容等を検討する。

---

## 2. 大分港大在西地区の事業化調査で基本設計業務開始

九州地方整備局別府港湾・空港整備事務所は、大分港大在西地区に予定している水深9m ROR船バースの基本設計作業に着手する。同バースは今年度、事業化検証調査費が計上されており、今後大分県と歩調をとって事業の具体化を図っていく方針。また大分県は対象事業を計画に位置付ける港湾計画一部変更を予定しており、地方港湾審議会の了承を経て今年11月の交通政策審議会港湾分科会に上げて正式決定する予定。

直轄が今年度実施する基本設計は1万5000GT級ROR船を対象に、水深9m岸壁延長240m（案）として作業を進める。

---

## 3. 名古屋港飛島ふ頭東の再編改良、今後本体工の手続きへ

中部地方整備局名古屋港湾事務所は、名古屋港飛島ふ頭東側ターミナル再編事業について、既設棧橋杭の撤去作業を進めており、今後岸壁本体の発注手続きに入っていく。撤去が終わり次第、新たなバース整備に入ることにしており、令和元年度当初の発注見通しによれば、7スパンずつの2件に分け、棧橋構造の岸壁を築造していくことになっている。

名古屋港飛島ふ頭東側ターミナル再編事業は、老朽化が進んでいる既設のR1～R3からなる水深12mのコンテナバースを対象に大型コンテナ船の接岸が可能な水深15m延長700m（350m岸壁2バース、耐震）に再編・改良する。

多頻度に利用されているふ頭であるため、1バースずつ改良して供用ふ頭をシフトし、ふ頭機能を維持しながら整備していく。

【港湾空港タイムス 10月07日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: [rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。